5月29日（金） らいおん組

# たくさんの“みつけたよ”に出会って

## ～様々な発見や気づきを共有し散歩を楽しむ～

諏訪神社にて

散歩に出かけるとたくさんの出会いがあります。生き物や乗り物などの目に見えて分かるものや、太陽のあたたかい陽気や風など体で感じるものなど様々です。

子どもたちは、その出会いに気づいたり、驚いたりしたことを保育者にも伝えてくれます。また、かわいい呟きも聞かれます。その子どもたちの「みつけたよ！」の気持ちを受け止めながら、心動かされる言葉にたくさん耳を傾けるようにしています。様々なものに気付き驚き、目や耳で見たり聞いたり、肌で感じたりすることを子どもたちは、嬉しそうに保育者に教えてくれます。

自分たちの身の回りには、たくさんの生き物、自然物で溢れていている事に気づいていけるような声掛けや関わりをしていきたいです。

## 子どもたちの様子を紹介します

**探索**

草をかき分けて虫を探しています。

太陽を見て「まっぶしいね」と目を細めています。

**自然の恵み**

「うわ！みみずだ！」くねくねうごくみみずに興味津々

**虫との出会い**

飛行機の音が聞こえると空を見上げていました。

**さまざまな音**

だんごむしを見つけると入れ物に入れて、動く姿を観察しています

木の実を見つけて同じ種類を並べています。

**数・大きさ**

わたげをふぅ～

**形・色・手触り・香り**

**お花みつけたよ。せんせいみてみて**

**伝えたい気持ち**

**手触り** **動き**

ひっくり返っているだんごむしを見て、「エンエンって泣いてる。お腹空いたのかな？」

**発見**